

和歌山縣報

第九百二號

明治四十二年八月二十一日

○縣令

○和歌山縣令第三十七號

清潔法施行規則左ノ通相定ム

明治四十二年八月二十一日

和歌山縣知事

川上

晴

清潔法施行規則

第一條 傳染病豫防法第十九條第七號ニ依リ施行スヘキ清潔法ヲ分チテ通常清潔法及消毒的清潔法ノ二トス通常清潔法ハ一般ノ家屋、建造物其ノ他不潔ノ場所ニ行ヒ消毒的清潔法ハ病毒潛伏ノ虞アル家屋建造物其ノ他ノ場所ニ行フモノトス

第二條 清潔法ハ毎年七八月ノ候ニ於テ一回之ヲ施行スヘシ其ノ日割ハ郡市長、警察署長、全分署長協議ノ上之ヲ定メ市町村長ニ於テ之ヲ告知スルモノトス但必要アルトキハ臨時清潔法ノ施行ヲ命シ又ハ其ノ期限ヲ變更スルコトアルヘシ

第三條 通常清潔法施行ノ際ハ左ノ各項ニ依ルヘシ

一、家屋建造物ノ内外ヲ掃除シ濕潤ノ箇處ニ對シテハ乾燥シタル土砂ヲ敷クコト

一、疊其ノ他ノ敷物ヲ掃除シ且ツ日光ニ曝晒スルコト

一、炊事場、泉亭、井戸端、走り元、下水溝渠、湯殿、塵芥溜、汚水溜、便所、畜舎、肥料置場等ヲ掃除シ汚水ハ排除ノ方法ヲ講スルコト

一、不潔ナル井泉ハ之ヲ浚深シ破損ノ箇所ハ修理ヲ加ヘ汚水滲透、汚物混入等ノ虞ナカラシムルコト

一、清潔法施行ノ爲メ生シタル塵芥汚物ハ速ニ之ヲ焼却シ若ハ無害ノ地ニ搬出投棄スルコト

第四條

消毒の清潔法ノ施行ハ前條ノ外向ホ左ノ各項ニ依ルヘシ

一、家屋内、柱、板間、床板、敷居其ノ他之ニ類スル箇所ハ石炭酸水又ハ昇汞水ヲ以テ拭淨スルコト

一、疊其ノ他ノ敷物及ヒ建具ノ類ハ石炭酸水又ハ昇汞水ヲ以テ拭淨シ日光ニ曝晒スルコト

一、糞壺ニハ石灰乳ヲ投入攪拌シ且厠圍ノ戸並踏板ニハ石炭酸水又ハ昇汞水ヲ散布スルコト

一、清潔法施行ノ爲メ生シタル塵芥、汚物ハ速ニ之ヲ焼却シ若シ焼却シ難キトキハ消毒ノ上無害ノ地ニ投棄スルコト

第五條 ベスト流行ノ際ニ於ケル清潔法ノ施行ハ前二條ノ外向ホ左ノ各項ニ依リ鼠族ノ驅除ヲ行フヘシ

一、市、町、村ハ各戸ニ對シ掃除前三日以上殺鼠劑又ハ捕鼠器ヲ配布シテ鼠族ヲ驅除スルコト

一、天井、床板、羽目板等ハ其ノ一部又ハ全部ヲ取外シ搜索驅除スルコト

一、炊事場、壁、走り元、床下、土間等ニ孔穴アルトキハ之ヲ發掘シ鼠族ヲ搜索追究マルコト

一、屋根及ヒ屋根裏ニ間隙并ニ孔穴アルトキハ出來得ル丈ケ鼠族ノ棲息有無ヲ搜索追究スル事

一、倉庫、物置等ニ在テハ貨物其ノ他ノ物品ヲ搬出シテ鼠族ノ驅除ヲ行ヒ地盤其ノ他ニ孔穴アルトキハ之ヲ發掘シテ搜索追究スルコト

一、溝渠ハ之ヲ精査シ孔穴アルトキハ之ヲ發掘シ鼠族ヲ搜索追究スルコト

一、黴鼠ヲ發見セシ場所其ノ他病毒汚染ノ疑アル不潔ノ箇所ハ相當消毒方法ヲ行ヒタル後掃除スルコト

一、屋根裏、壁、床下、炊事場、走り元、溝渠等ニシテ鼠族ノ交通棲息ノ虞アル孔穴ハ之ヲ填充シ又必要ノ場合ニハ修理改造ヲナスコト

第六條 業務其ノ他ノ關係ニ依リ清潔ヲ保持シ難キ土地家屋其ノ他ノ建造物ニ對シテハ第二條ニ依ル清潔法施行後ト雖トモ當該吏員ノ指示ニ從ヒ時々持續清潔法ヲ施行スヘシ

第七條 當該吏員ニ於テ傳染病豫防上必要ト認ムルトキハ井泉、炊事場、廁圍下水溝渠及ヒ塵芥溜、汚水溜等ノ改造、移轉、廢止若ハ其ノ使用ノ停止ヲ命スルコトアルヘシ

第八條 傳染病豫防上必要ト認ムル船舶ハ當該吏員ノ指示ニ從ヒ左ノ各項ニ依リ清潔法ヲ施行スヘシ

一、食料品置場、物置、艙等ハ豫メ捕鼠器ヲ配置シ又ハ硫黃ノ燻蒸其ノ他適當ノ方法ヲ以テ鼠族ヲ驅除スルコト

一、外板、中張間ノ空隙「パイプ」被箱及食料品置場、物置ノ床板下部等ニ對シ必要ト認ムル際ハ其ノ一部分若ハ全部ヲ剝離シ鼠族ヲ驅除シ及搜索スルコト

一、飲用水箱及ヒ船底ハ内容水ヲ排除シ石灰乳ヲ以テ消毒シタル後清水又ハ海水ニテ洗滌スルコト

一、便所其ノ他不潔ナル場所ヘ石灰乳又ハ石炭酸水ヲ以テ消毒スルコト

第九條 本則ニ依リ清潔法ヲ施行スヘキ義務者ハ第一次ニ於テハ土地又ハ工作物ノ占有者、第二次

ニ於テハ其ノ所有者トス

第十條 本則ニ依リ使用スル消毒藥ノ溶解方法并ニ分量ハ明治三十年五月内務省令第十三號ニ準

據スヘシ

附 則

第十一條 明治三十年一月本縣縣令第十一號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

○ 告 示

○和歌山縣告示第二百六十號

左記種牡牛所有者異動ニ付證明書ヲ書換下付シタリ

明治四十二年八月二十一日

和歌山縣知事 川 上 親 晴

證明書書換 下付年月日	種 類	年 齡	毛 色	高 さ	舊所有者住所氏名	所有者住所氏名
明治四十二年 八月廿一日	和 種	六 年	黑 毛	四尺一寸	東牟婁郡三尾川村大字H 南川州一番地 山本利三欠	西牟婁郡和深村大字和 深百十三番地 川 國 松

○和歌山縣告示第二百六十一號

種牡牛検査法ニ依リ左記種牡牛ニ證明書ヲ下付シタリ

明治四十二年八月廿一日

和歌山縣知事

川上親晴

證明書下付年月日	種類	年齢	色毛	高さ	管理者住所氏名
明治四十一年八月八日	ブラウン スイス種	明治四十一年十一月生	灰褐色	四尺一寸	日高郡農會長 一杉竹之助

○和歌山縣告示第二百六十二號

兵庫縣養父郡大屋村ノ内大屋市場村ニ於テ本月三日和種牝牛一頭氣腫疽ニ罹リ全六日斃死セシ旨通知アリタリ

明治四十二年八月廿一日

和歌山縣知事

川上親晴

○彙報

- 發着 事務引繼ノ爲來縣中ノ伊澤愛媛縣知事ハ本月廿日當地出發歸任セラレタリ
- 轉任 田邊中學校教諭兼倉野地清學ハ本月十六日三重縣師範學校教諭ニ任セラレタリ

○通牒照會

内四第五五八四號

○通牒

明治四十二年八月二十一日

和歌山縣内務部

町村役場御中

左記通牒候也

一、國費支辦ニ係ル文官并軍人恩給、學校職員并看守退隱料及同遺族扶助料證書檢閲報告書ハ明治四十二年^{五月}當縣訓令第十二號ニ依リ本年十月渡ノ分ニアリテハ來ル九月一日ヨリ十日迄ニ當廳ニ提出ヲ要スヘキニ付キ遲滞セサル様注意ヲ要ス

但シ旅行不在等ノ爲證書ノ檢閲ヲ爲シ難キ者アルトキハ其ノ旨同時ニ報告ヲ要ス

右

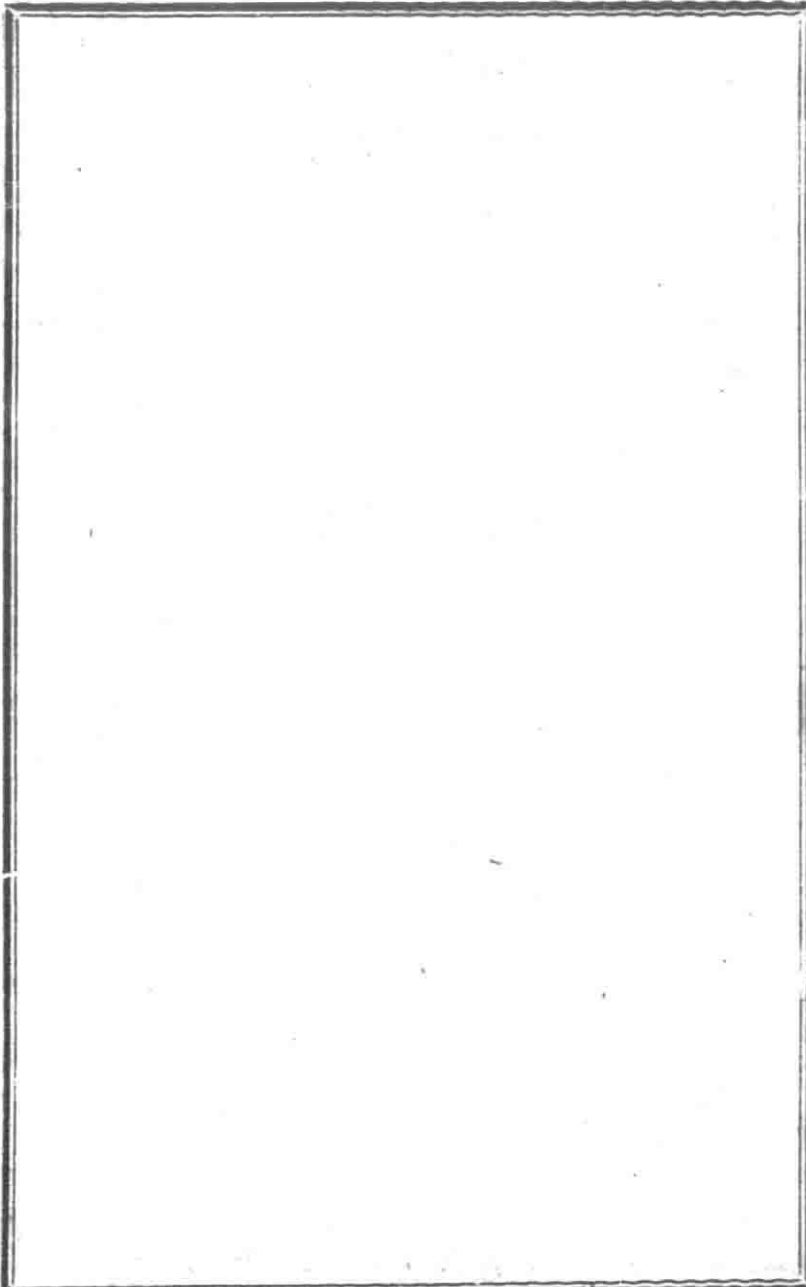
○正誤

明治四十二年八月十八日縣報第九百一號訓令第二十二號甲號行中ニ仙溪學園長トアルハ仙溪學園族長ノ誤

○觀象

自八月十六日至八月十八日氣象 (和歌山測候所觀測)

種目	八月十六日		八月十七日		八月十八日	
	前年	本年	前年	本年	前年	本年
平均氣壓	七五六耗〇	七五一耗六	七五七耗八	七五三耗三	七六〇耗一	七五六耗〇
平均氣溫	二七度〇	二六度三	二六度九	二五度八	二五度三	二七度六
最高氣溫	三二度七	三〇度二	三二度二	三〇度五	二九度九	三二度五
最低氣溫	二三度〇	二三度二	二三度〇	二二度三	二二度三	二二度二
最多風向	北	西	南四	四	四	南
平均風力	二米一	一米六	二米八	一米七	三米二	四米一
天氣	晴	曇微雨	晴	曇微雨	晴驟雨	晴
降水量		〇耗〇		〇耗一	二〇耗三	
記事現象		午後微雨午後九時三十八分〇秒微震	夜間東方電光	午前十時五十分驟下全部警戒ヲ解除ス午後微雨	時間南西ニ電雷午前十時七分廿五秒微震午後雷雨	



明治四十二年八月二十一日印刷
明治四十二年八月二十一日發行
(毎月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日發行)

和歌山縣知事

印刷
和歌山市北休賀町六番地